

新刊紹介



A4変形・326ページ  
 定価：18,700円  
 (本体17,000円＋税10%)  
 2024年6月20日発売  
 編集・発行  
 ゼニス出版

# 咬合を紐解く

## インプラントを含めた補綴治療の原点を学ぶ

著 吉野晃 × 船木弘

補綴治療の原点となる「咬合・咬合学」に関しては、歴史的に見ても独断的な知見で構築されている理論が多く、それぞれの理論が「ドグマ的」に確立されているため、共通したコンセンサスを得られにくいのが現状である。インプラント治療が定着し、デジタルデンティストリーの普及がめざましい近年、先人たちが積み上げてきた咬合に関する知見を紐解き、変わらない、変えてはならない定理を見つけながら、補綴治療の本質を学んでいくことが本書の目的である。

### Contents

<p><b>第一章</b> 咬合の診断</p>	<p><b>第二章</b> インプラント時代の欠損補綴</p>	<p><b>第三章</b> 全顎治療介入の流れ</p>	<p><b>第四章</b> 上顎歯列の重要性 咬合平面と正中矢状面</p>
<p><b>第五章</b> 下顎位 垂直的顎位と水平的顎位</p>	<p><b>第六章</b> 咬合論と咬合様式</p>	<p><b>第七章</b> 力の臨床症状</p>	<p><b>第八章</b> インプラントの咬合</p>

### Column 一部抜粋

- ・なぜ全顎治療が必要なのか？
- ・歯周炎と挺出について
- ・ゴシックアーチ描記法の注意点
- ・リンガライズド・オクルージョン
- ・咬合の安定のための必要条件
- ・歯の動揺と歯周病の進行
- ・側方運動時の平衡側の咬合干涉
- ・睡眠時ブラキシズムの臨床症状
- ・揺れる中心位
- ・M型ガイドとD型ガイド
- ・犬歯によるプロテクト
- ・骨を構成する細胞 etc.



ホームページでは雑誌  
書籍の立ち読みができます

<https://www.zenith-press.com>